

栽培技術や品質の向上、消費拡大に向け

『イチゴの品評会』開きます！

【2月14日（火）／JAあいち中央総合センターにて】

JAあいち中央いちご部会（部会長：神谷豊志）は2月14日に、安城市赤松町のJA総合センターで、「イチゴの品評会」を開きます。今年度は14点の出品を見込んでおり、11人の部会員が最高賞である安城市長賞を目指します。同部会では「紅ほっぺ」と「ゆめのか」の2品種を栽培しており、部会員が2パック詰め段ボール箱に入れて出品します。

品評会は、栽培技術や品質の向上、ブランド化を推進して消費拡大することを目的に、毎年この時期に開いています。愛知県西三河農林水産事務所農業改良普及課や安城市、JAあいち経済連、市場など、イチゴの生産や流通の関係者が玉ぞろいなどの外観、肉質、食味、糖度などを審査します。

今作は夏の高温により苗づくりが難しく、出荷量は例年を下回ることが予想されますが、出荷されているイチゴは糖度や酸味のバランスも良く品質は良好です。

出品されたイチゴの一部は、品評会後に安城市社会福祉協議会を通じて、市内の福祉施設に寄付する予定です。



イチゴの外観を確認する審査員ら



先回出品された艶やかな紅色のイチゴ

JAあいち中央いちご部会

部会員：11人
 栽培面積：約1.9ヘクタール
 出荷時期：11月下旬～5月下旬
 最盛期：12月中下旬
 総出荷量：約70トン（約28万パック）予定
 流通先：中京市場を通じ、大手量販店で販売

イチゴの品評会

■日 時：2023年2月14日（火）／午前10時00分～（概ね1時間）

■場 所：JAあいち中央総合センター管理棟3階研修室

（安城市赤松町浄善50）

※当日は、審査の様子を撮影いただけます。審査結果の発表は午前11時00分頃になります。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況で、開催を見合わせる場合がございますので、取材にお越しいただく際には必ず事前にご一報ください。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

JAあいち中央総合企画部企画課広報強化対策室（担当：高瀬、杉浦、山村）

TEL：0566-73-5504／携帯：080-3667-3485／E-mail：kouhou@jaac.or.jp